

令和3年10月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日時

令和3年(2021年)10月29日(金) 午後1時25分から2時43分まで

2 場所

中央公民館 学習室5

3 議題

(1)協議(審議・検討)

議案第13号 東御市子育て支援審議会への審議委員の推薦について

議案第14号 東御市健康づくり推進協議会への委員の推薦について

(2)不登校対応について

(3)学校ICT教育について

(4)報告

ア 新型コロナウイルス感染予防対策について

・接種状況の報告について

・修学旅行について

イ 教育課

(ア)いじめの状況等について

(イ)9か年皆勤賞について

(ウ)放課後の子どもの遊び体験事業「げんき塾」について

ウ 生涯学習課

(ア)図書館まつりについて

(イ)総合文化フェスティバルについて

(5)その他

4 出席者

○教育長 小山 隆文

○委員

教育長職務代理者 下村 征子

委員 小林 経明

委員 直井 良一

委員 五十嵐 英美

○その他

坂口教育次長、山邊教育課長、樋沢生涯学習課長

正村社会教育・公民館係長、増田青少年教育係長

畑田指導主事、山口指導主事、長岡指導主事

中村学校教育係主査、土屋学校教育係主査、野村小中学校運営支援員

会議録

坂口教育次長

ただいまから、10月度定例教育委員会を始めます。

教育長から開会宣告をお願いします。

小山教育長

10月度定例教育委員会を開会します。

皆様お忙しい中ご出席を頂き有り難うございます。

このところの冷え込みや一日の寒暖の差に体が驚いている状況ですが、健康管理には十分ご留意を頂きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

10月19日には、やっとのことで上田圏域も感染警戒レベルが1となりました。校長会の度に話題になり、計画の立案や実施時期に悩みながらの修学旅行でしたが、残すところ3校となり、子ども達にとっても、先生方にとっても、安心して旅行を楽しんでもらえるのではないかと状況になりました。

さて、10月14日の信濃毎日新聞には、「小中の不登校過去最多」という見出しで、令和2年度(2020年度)の全国調査の結果が掲載されました。小中の不登校生は19万6,127人で、前年度より1万4,855人の増加とのことでした。新型コロナウイルスの感染が影響したという分析のようですが、「本人の無気力、不安」が46.9%で、他には「いじめを除く友人関係」や「親子の関わり方」が主な原因のようです。

たまたま10月は、各校を訪問し、校長先生や教頭先生から、不登校生に関わる状況を確認させて頂いておりますが、9月、10月に入り、これまでの不登校生の上に、新たな不登校生が生まれるなど厳しい状況も伺えます。学校を中心に支援をして頂いており、「子ども・家庭支援準備室」等の関わりもあって改善の動きも見られますが、支援の糸口が見つかり難いこともあり、時間が掛かるのではないかと受け止めております。

分析のように、新型コロナウイルス感染の影響はあるかと思われませんが、不登校の背景には難しい課題が複合的に絡んでおり、教育分野だけの対処では限界もあるかなと考えております。

現在、子ども・家庭支援準備室からセンター化への動きが加速化しておりますが、これまでの経緯を見ると、乳幼児期から小学校低学年時期までの「積極的な支援」や「継続的な関わり」が、早期解決に繋がるのではないかと考えております。

特に、「保護者支援」や「家庭支援」は、「本人支援」と同様に大きな力になるものと捉えており、重篤化する前の重要な不登校対策になるのではないかと考えております。

多くの子ども達は、何かの拍子に少し休んでしまうと勉強が分からなくなってしまい、登校への意欲が減退してしまいます。学校には、後半の取組として、「休んだ後の学習支援」をどうするか、又、「分かる授業作り」、「開かれた学級作り」をどのように進めて行くのか検討を加

えて頂くようお願いして参ります。

市教委としましては、「準備室」や「大学生ボランティア」をはじめとする様々な支援があることをお伝えし、学校と連携しながら支援策を探って参りたいと思っております。以上です。本日は宜しくお願い致します。

小山教育長

(1) 協議(審議・検討)事項2件をお諮りします。

まず、議案第13号 東御市子育て支援審議会への審議委員の推薦について説明を求めます。

山邊教育課長

子育て支援課から、前小林委員の任期途中の退任に伴い、東御市子育て支援審議会への審議委員の推薦依頼がありました。任期は前任者の残任期間である令和5年3月31日まで、委嘱式は本年度第1回の審議会の開催が予定されている11月12日に行われます。通常は年に1回の会議ですが、令和4年度は、「子ども子育て支援計画」の策定があり2～3回開催される予定です。

審議委員の推薦についてご協議をお願いします。

小山教育長

任期中の交代でありますので、前小林委員の後任である五十嵐委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

五十嵐委員

お受け致します。

小山教育長

ご異議ありませんか。

全員

異議なし。

小山教育長

東御市子育て支援審議会の審議委員に、五十嵐英美委員を推薦することに決定いたしました。

小山教育長

次に、議案第14号 東御市健康づくり推進協議会への委員の推薦について説明を求めます。

山邊教育課長

健康保健課から、前小林委員の任期途中の退任に伴い、東御市健康づくり推進協議

会委員の推薦依頼がありました。任期は前任者の残任期間である令和4年3月31日まで、会議は年1回程度、本年度の会議は11月18日に行われます。

委員の推薦についてご協議をお願いします。

小山教育長

こちらにも任期中の交代でありますので、前小林委員の後任である五十嵐委員にお願いしたいと思いますが、いかがでしょうか。

五十嵐委員

お受け致します。

小山教育長

ご異議ありませんか。

全員

異議なし。

小山教育長

東御市健康づくり推進協議会委員に、五十嵐英美委員を推薦することに決定いたしました。

小山教育長

(2) 不登校対応については、個人情報に関係もありますので非公開としたいと思います。よろしいでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

それでは、本件に関しましては非公開と致します。

小山教育長

続きまして、(3)学校ICT教育について説明を求めます。

山口指導主事

9月27日から10月1日までの1週間を対象に行った調査の結果がまとまりましたのでお知

らせします。

調査1は、小学校で学校ごと、学年ごと、専科ごと、中学校で教科・領域ごとタブレットの利用時間を集計したものになります。学校や学年により多少の隔たりはありますが、前回より使用が増えている傾向にあります。和小的特別支援が他と比べて突出しているようです。

調査2は、タブレットを用いた活動を定期的・継続的に行っていることがらを集約したものになります。各校とも、活用の幅が広がり、持ち帰っての使用もあるようです。

畑田指導主事

和小的特別支援は、通級指導教室での使用になるかと思います。

小山教育長

この件に関して、何かご意見・質問はありませんか。

小林委員

読み聞かせツールを教員が希望していますが、今あるもので対応することは充分可能だと思います。

山口指導主事

また今後検討し判断してまいりたいと思います。

小山教育長

ICTに関しては、今回の調査から、活用状況が広がっていることが窺えるので、引き続き関係各所と連携しながら活用を促していきたいと思います。

小山教育長

続きまして、(4)報告に移ります。順次報告・説明願います。

山邊教育課長

ア 新型コロナウイルス感染症予防対策についてのうち 接種状況について報告します。

10月21日現在、12歳から15歳までの接種申込者につきましては、対象者1,065人中、申込者720人で67.6%、同年齢の2回目接種済み者は32.4%でした。

長岡指導主事

ア 新型コロナウイルス感染症予防対策についてのうち 修学旅行について報告します。

高原学習と修学旅行について、既に実施した和小・滋野小・東部中・北御牧中の修学旅行と、祢津小・滋野小の高原学習と、これから実施する田中小・祢津小・北御牧小の修学旅行の

予定となっております。

直近で実施した滋野小と和小からは、いずれからも良い思い出を作れた、苦勞しても計画し実施してよかった、との感想をいただいております。

小山教育長

計画に沿って準備・実施が行われて良かったと思います。

小林委員

当初から行き先が変更になったことに伴う経費の差額は、どのような対応となりますか。

畑田指導主事

積立金から支出金を差し引いた余剰金は、精算ののちご家庭に返金致します。

直井委員

滋野小学校は、二泊三日で実施されたということですが、こういった判断だったのでしょうか。

畑田指導主事

今年だけの特例として、昨年5学年の際に宿泊学習ができなかったものを、その分の一泊を今年に加えたものであり、県内宿泊で実施しました。

小山教育長

続きまして、イ 教育課の報告事項について報告願います。

畑田指導主事

(ア)いじめの状況等について報告します。(説明内容非公開)

山邊教育課長

(イ)9か年皆勤賞について報告します。

小中学校9年間の皆勤者に対する表彰に関しましては、昨年同様に賞状のみとさせていただきます。

増田青少年教育係長

(ウ)放課後の子どもの遊び体験事業「げんき塾」について報告します。

この間、コロナの状況をみながら、実施の有無や変更・延期・再開を決定してきました。直近では、10月に入り田中小と北御牧小で各1回実施しました。高校生ボランティアはコロナの

ため参加を見送りましたが、地域の方として民生児童委員さん等にも一緒に体験にご参加いただきました。なお、11月には滋野小で2回の開催を予定しています。

小山教育長

しっかり計画を立てて実施していただき、コロナにより変更や中止・延期を余儀なくされながらも、回数を重ねる中で自らを発散する場、異年齢者間での活動を通じて役割分担をする姿等、良い関わりができてきたと感じています。

小山教育長

続きまして、ウ 生涯学習課の報告事項について報告願います。

樋沢生涯学習課長

生涯学習課からは、二点の報告があります。

まず、(ア)図書館まつりについて報告します。

11月3日の文化の日に開催されます。内容は、リユース市、古本回収のほか、地域おこし協力隊にご指導いただくエコクラフトがあります。

正村社会教育・公民館係長

次に、(イ)総合文化フェスティバルについて報告します。

本来ですと、11月3日文化の日前後に「総合文化フェスティバル」として開催するものを、項目ごとに分散して展示開催するものです。11月7日から12月25日までの7週間に亘り、中央公民館2階ロビーでローテーションしながらの開催になります。

なお、各地区公民館では、年が明けて2月頃を目安に各地区ごとに展覧会が行われる予定です。

小山教育長

あらかじめ用意した議題は以上ですが、(5)その他に関して、何かございますか。

小林委員

時節柄、秋の叙勲の時期になりますが、教育委員会で申請しなければならないものはどのようなようになっておりますか。

坂口教育次長

現在、事務局では、当市で退職された歴代の小中学校の校長先生に関して把握しており、高齢者叙勲はもとより死亡叙勲に際しても適切に対応しております。叙勲の申請に関しては、在住地もしくは退職時最終勤務地の教育委員会で行います。両者が異なる場合、求めによ

り経歴や功績等の関係書類を提供することになっています。

小山教育長

本日の議題は以上です。

それでは、10 月度定例教育委員会を閉会します。